

第32回 高松ストーマケア・創傷ケア検討会



2012年7月21日(土)10~16時 アルファあなぶきホールで行われました。
今回は「術直後のストーマケア&褥瘡予防ポジショニング」をテーマにした講義が行われました。急性期病院や訪問看護ステーションなど多くの方々が参加されました。

特別講演



「褥瘡予防のためのポジショニング」

生き生きサポートセンターうえるぱ高知
林 佳永先生 西川 まり子先生
澤村 文江先生



安定できる姿勢をどのように提供していくかなど講義と実技がありました。
実技を見学することで具体的な方法がわかり、ポジショニングについて認識が深まりました。

講義



「術直後のストーマケアと合併症」

さぬき市民病院 皮膚・排泄ケア認定看護師

古本 祐香理先生



「管理困難なストーマケアへの対応」

高松赤十字病院 皮膚・排泄ケア認定看護師

山本 由利子先生

術直後のアセスメントや管理困難なストーマケアへ具体的なケア方法など
興味深い内容でした。

症例検討(ストーマ&褥瘡)
多くの方とセッションが
でき、よりよいケア提供の
ため次の日から活かせる
症例検討となりました



「管理困難ケアに便利なアクセサリについて」各メーカーより
実践に役立つ製品紹介、使用方法について説明がありました。

メーカー展示：アルケア、ケープ、コロプラスト、日東製薬、ホリスター、村中医療器
(五十音順)

次回の検討会は12月2日(日)高松テルサ さぬき尿失禁懇話会との同日開催です
多くの方のご参加をお待ちしております